

## 保護者の皆様へ

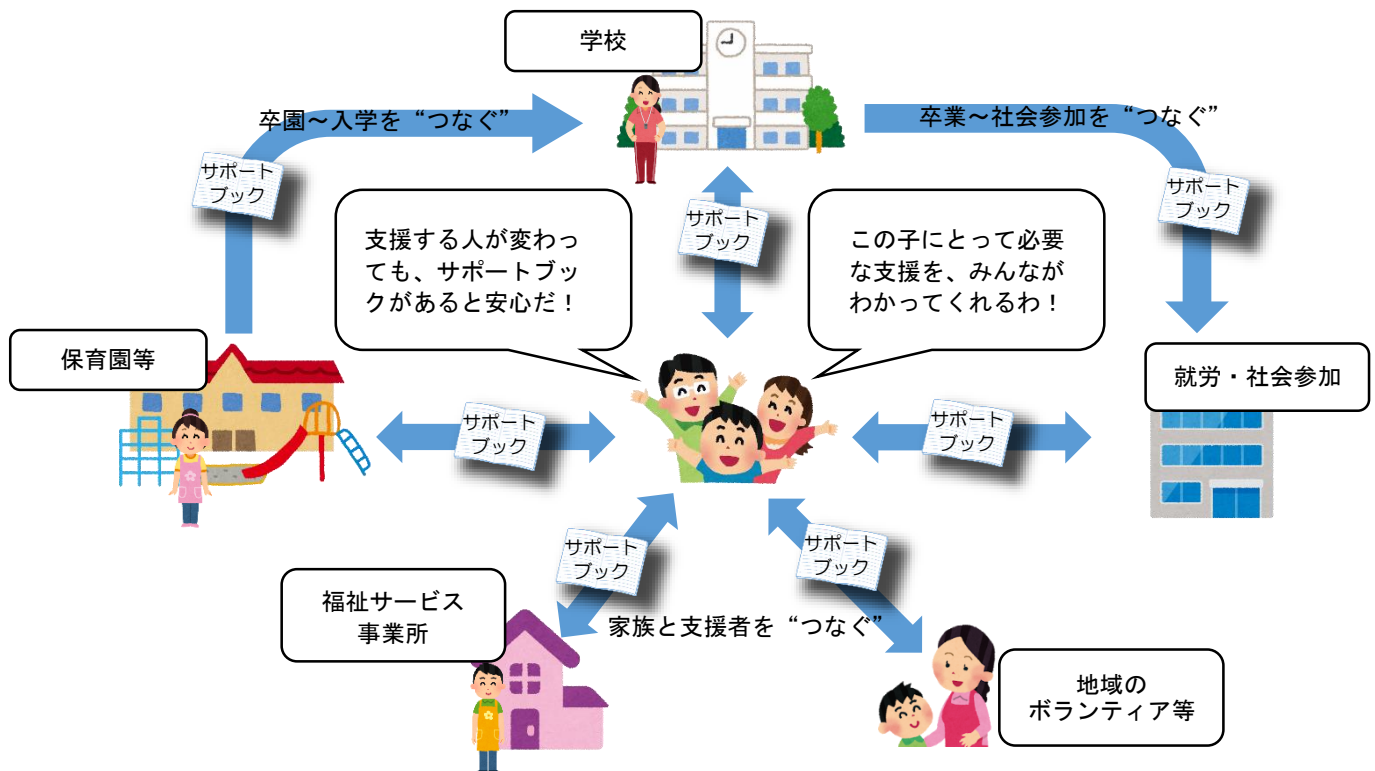
### ■「サポートブックあいづ」についてのご紹介

「サポートブックあいづ」は、保育所、認定こども園、小中学校等のライフステージの節目において、お子様の情報を家庭と共有し、その支援をスムーズにするためのものです。

### ■どうして、このようなサポートブックが有効なのでしょう

お子様が、「過去にどのような支援を受けてきたのか」「今、必要としている支援は何か」という情報を保護者と共有することは、現在お子様の成長を支えている方々はもちろん、将来の支援者にとって重要な情報となります。また、お子様の日々の様子を書き込むことで、保護者の皆様にとって大切な成長の記録となります。

「卒園から入学」、「卒業から進学、就労」などのライフステージの節目において、このサポートブックがあることで、切れ目のない支援を行うことができます。



### ■サポートブックあいづを作る保護者の皆様へ

サポートブックあいづは、さまざまなお子様に対応できるように作成しています。お子様の状況によっては当てはまらない項目もございますので、必要な部分だけご活用ください。また、全ての項目をいきなり埋めようとせず、記入しやすいところから作成していただければと思います。

すでに他のサポートブックを作成されている保護者の皆様は、もちろん現在のサポートブックをそのまま活用いただいて差し支えありません。

サポートブックあいつをより見やすく、より使いやすくするために、サポートブックの本体ページと、インデックスシートをお配りします。市販のA4版2穴ファイルをご用意いただき、ご活用ください。

ページの追加や、ご自宅のパソコンで作成するために全体のデータファイルが必要な方は、会津若松市ホームページからダウンロードしていただくか、お気軽に下記の問い合わせ先までお問い合わせください。

サポートブックあいつをより使いやすく、より良いものにするため、ご記入された保護者の皆様のご意見、ご感想をぜひお寄せください。

【問い合わせ先】会津若松市地域自立支援協議会 療育部会事務局

(会津若松市役所こども家庭課)

電話 0242-23-4545

FAX 0242-39-1434

e-mail [kodomokatei@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp](mailto:kodomokatei@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp)

#### ■さまざまなサポートブックがあります。

このようなサポートブックやサポートファイルを活用する取組は、さまざまな自治体で行われています。この「サポートブックあいつ」を活用していただき、より良いお子様の支援につなげていただければと思います。

なお、福島県では「発達障がい」に特化したサポートブックを作成し、県のホームページで公開していますのでご紹介します。

(参考) 福島県「ふくしまサポートブック」

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/hattatsu/hattatsu-supportbook.html>